保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果

公表：令和　5年　3月　10日　　アンケート期間：令和　5年　1月　15日　～　令和　5年　2月　10日

事業所名　風の子びれっじ鎌倉(単位2)　　保護者等数（児童数）　31　回収数　24　割合　77%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	22	2			・利用日に何人の利用者がいるか分からないので何とも言えない。 ・車椅子利用者が使いやすいように、特にトイレ等のスペースがもう少し広いと良いと思う。	・他の室内も有効活用し、よりお子様に合わせた環境構築を行ってまいります。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	21	3			・適切であると思う。 ・詳しくはわからない ・当日の配置数は知らされていないためわからない。	・人員配置等の法令を遵守し、配置して参ります。
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	23	1			・車椅子利用者のためのトイレの手すりの位置等、検討をお願いしたい。	・個々に合わせた環境設定を実施していきます。
適切な支援の提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画※ｉが作成されているか	23			1		・ご本人様、保護者様のニーズを伺いながら計画づくりを実施していきます。
	5	活動プログラム※ⅱが固定化しないよう工夫されているか	22	2			・個々に合わせて工夫しているし、配慮が十分されています。 ・敢えて固定化して定着を図る目的もあると思います。イベントも適宜実施されています。	・皆様に様々な体験を味わっていただけるよう整えてまいります。
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	6	17	1		・わからない。 ・昔は児童館との交流があったが、最近はお聞きしていません。	・現在は、コロナウイルスの件もあり、児童館交流はストップしてしまっている状況です。今後、感染状況等を観察しながら、別の形で、障害の有無に限らず、関わることができるイベントを企画して参ります。
保護者への説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	22	1		1		・変更が生じた際にわかりやすく書式化してお伝えしていきます。
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	24				・物凄く説明してくれます。	・より良い支援を実施するために児童発達支援管理責任者が中心となり、ご家庭や学校、相談支援事業所とも連携して参ります。
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	22	2				・面談形式や送迎時にて実施していきます。
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	19	5			・年に1回程度、希望する保護者とスタッフとの茶話会があります。	・今年度は茶話会を12月に実施いたしました。来年度は、実施日数も増やして周知をしてまいります。
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	22	2			・迅速に対応してもらえて、有難かった。	・全スタッフへの共有、報告、連携を今まで以上に強化し、先手を打てる体制づくりを行っていきます。
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	23			1	・気づいた変な行動等を伝えてくださり、助かっています。	・iPhoneを使用して日々の活動の様子や取り組みの様子を共有して参ります。
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	24				・スマホで予定表を見ようとした際に、ロボットでないことを証明できず、諦めたことがあります。	・セキュリティの関係から申し訳ございません。ご不明な点がございましたら、スタッフまでお声がけいただけますと幸いです。
	14	個人情報に十分注意しているか	24					・より危険性が低い管理方法へ見直し、画像可否の徹底を行っていきます
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	22	2				・現在HPに掲載しております。変更が生じた際はすぐにお伝えいたします。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	22	2				・全員が避難訓練に参加できるように過去に参加したかどうかも確認しながら実施していきます
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	21	3			・通所は行けているが、取り掛かりに時間がかかってしまう。	・よりメンバーさんが楽しんでいただける活動を企画し、実施していきます
	18	事業所の支援に満足しているか	23			1		・足りない部分は補い、より事業所の支援に満足していただけるよう、全力を尽くしてまいります

※ｉ　放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

※ⅱ　事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。